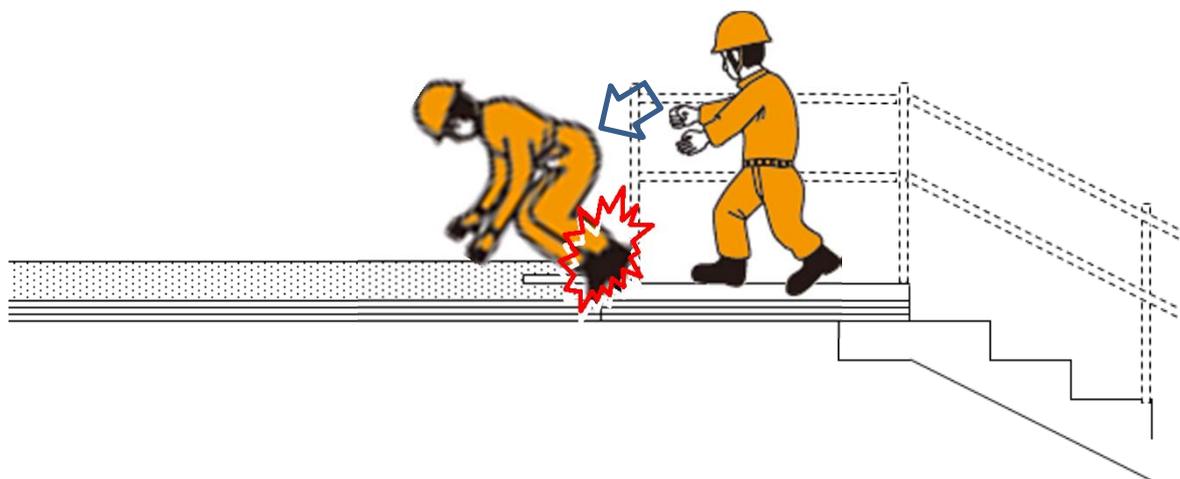


『鉄筋搬入後移動中に鉄板に躓き、転倒打撲』

発 生 年 月	平成 年12月
時 刻	9:50頃
被 災 者	鉄筋工(41歳)
傷病名・部位	左足下部裂傷 (休業2日)

- ◎ 発生状況
1. 災害発生当日、被災者他5名は鉄筋の搬入、荷卸し後、鉄筋組立場所(3Fスラブ)へ移動のため昇降階段を昇って3Fに行った。
 2. 被災者は、階段踊り場よりスラブ内に入るときに、片方の足がスラブ型枠兼用鉄板に躓きスラブ内へ転倒した。この際、型枠兼用鉄板の金物に左足脛を打撲し受傷した。

◎ 被災状況



◎ コメント

- ・階段踊り場よりスラブ内へ手摺を設置し、スラブ進入口付近の鉄板や型枠控えにテープを貼り、視認性をよくする。
- ・5cm程度の段差があるため、視認しやすいように明示し、足元注意喚起の表示をする。